



NEWS RELEASE

2022年 9月22日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

協和建設 株式会社様の「SDG s 宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDG s 経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDG s 宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、協和建設 株式会社様が、本サービスをご利用いただき「SDG s 宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDG s 経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	協和建設 株式会社
所在	群馬県太田市飯田町1242-1
代表者名	代表取締役 小笠原 尊正
事業内容	建設業

協和建設 株式会社

SDGs宣言

当社は、「向上心＝エバー・オンワード」をテーマに地域に根ざし70年以上、建築業務に携わっております。高度な建築技術を駆使し、夢や感性が融合した機能する生活空間を提供することで心豊かなまちづくりを創造し、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

2022年9月22日
協和建設 株式会社
代表取締役 小笠原 尊正

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



地域活性化・産業振興



持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取組を行います。

【具体的な取組】

- 公共工事の受注及び施行によるインフラ整備への貢献
- 付加価値の高い建築サービスの提供により、安全で快適なまちづくりへの貢献
- 地元人材の積極採用



女性活躍の推進



性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。

【具体的な取組】

- 女性の採用数・割合の目標設定
- 女性活躍優良企業の認定（えるぼし認定等）取得
- 育児世代への柔軟な勤務時間対応
- 女性の働き方への対応に向けた意見交換の実施



環境配慮型サービス・製品の提供



持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。

【具体的な取組】

- スマートハウスによるエコ生活の積極提案
- 太陽光発電設備の積極導入
- ZEHの積極提案
- 省エネコンサルティングの実施



ESG/SDGsの取組みの表明



会社としてSDGsに取り組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。

【具体的な取組】

- SDGsを取り入れた経営方針・経営計画の表明
- SDGsの取組みのホームページでの情報開示



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは
SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。